

としょかん 図書館だより 5月号



校庭の木々もあざやかな緑色になり、新緑の季節となりました。

窓から入り込んでくる涼しい風にあたりながら、読書を楽しみましょう。何か新しい

発見があるかもしれません。

ひやくにんいっしゅ ひ 5月27日は百人一首の日です



ひやくにんいっしゅ 百人一首ってなあに？

百人一首とは、元は平安時代の歌人が読んだ歌を100人分集めたものです。この100通りの歌を札にして、現在はかるたのように遊ばようになりました。



藤原定家は、平安時代末期から鎌倉時代初期に生きた歌人です。

定家は、宇都宮頼綱から「別荘のふすまにはるための和歌を選ん

でほしい」とたのまれ、百人の歌人の歌を一首ずつ選びました。

そして定家が歌を選んだ場所が小倉山のふもとにある山荘だったので、小倉百人一首とよばれるようになったと言われています。

1235年5月27日に完成したとされることから、5月27日は「百人一首の日」となったそうです。

図書館には百人一首の本があります。たった31文字の中に

様々な気持ちが込められている和歌を読んでみましょう。

図書館には百人一首の本があります。たった31文字の中に

様々な気持ちが込められている和歌を読んでみましょう。



宇都宮市立今泉小学校
令和3年 5月



としょかんかいかん し 図書館開館のお知らせ

先日無事に全学年の図書館オリエンテーションが終わったため、図書館を開館いたしました。

オリエンテーションで聞いたことをしっかり守りながら図書館を利用しましょう。また、しばらく業間や昼休みの貸し出しは行わず、授業のみでの貸し出しとなります。図書バッグを忘れないように、注意してください。

何か聞きたいことがあれば、いつでも図書館の横にある司書室を訪れてください。

かしだし ひみつ 貸出カードの秘密

本を借りるときに使っている貸出カードの裏を、見たことはありますか？

実は、貸出カードの裏には、1年間で皆さんが読んだ本の冊数に応じて

シールを貼っています。

50冊以上読んだ人には赤い本のシール。100冊以上読んだ人には大きなシールと、どんどん豪華なシールが貼られていきます。(去年はコロナウイルスの影響であまり図書館を開くことができなかったため、50冊以上読んだ人には大きなシールを貼りました。)

今年度もシールがもらえるように、頑張ってたくさんの本を読んでみてください。

